

# NPO法人コンカリーニョ 2012 年度事業報告

## 1. 事業の成果

生活支援型文化施設コンカリーニョ、ターミナルプラザことにパトス、あけぼのアート&コミュニティセンターの基本三館体制のもと、各種事業を精力的に行い、芸術文化振興とともに芸術文化を生かしたまちづくり活動の分野にて、各方面より評価を得、いっそうの信頼を得ることができた。

<2012 年度トピック>

- ・ あけぼのアート&コミュニティセンター第 2 期管理運営を受託。
- ・ 5 カ年計画終了
- ・ 雇用体系の見直し開始

### 【2012 年度の活動で協賛、助成等ご支援を受けた団体】

札幌市西区まちづくり団体活動助成、札幌市さぼーとほっと基金松前孝子子ども基金、地域商店飲食店 27 件

<5 カ年計画進総括>

2008 年度からスタートした「コンカリーニョ 5 カ年計画」は、本年 2012 年度で終了した。

振り返ると、この計画の最大の成果は、コンカリーニョの将来をみんなで考えて、みんなの合意で実行したことではないかと考える。ともすれば、劇場運営の専門家の意見が強くなりがちな当 NPO にあって、事業の企画提案、承認、実行、反省等総括は、全て理事会のみならずカリットメンバーも参加する“全体ミーティング”を通して、極めて民主的に行われた。各項目の評価は以下に示すが、5 カ年計画という決定手段を立案し、体験したことは、今後の法人運営に、大きな糧になると考えている。

#### 1. たまり場づくりカフェ構想

あけぼの「給食堂 bio」での展開により、非常に有効な事業であること、そのための課題も見えた。規模を縮小した形でパトスの事業に活かされつつあるが、機を見て、再チャレンジを目論む。

#### 2. 各種講座

いくつかの講座の実施により、その継続が難しいことがわかった。今年度より、若手技術スタッフ育成講座を開始。また、専門学校等とのスタッフの提携インターンシップは、双方にとって有効であり、順調に継続できている。

#### 3. 芝居づくり

予定通り、住民参加劇の創作継続、自主プロデュース演劇製作を行うことができた。最大の課題は資金調達。

#### 4. 仲間作り大構想

新たな仕組みは定着させることはできなかったが、カリット活動は自立的に継続することができた。いつでもフラッと立ち寄れる“場”があれば、もっと日常的なコミュニケーションをとることが可能になり、「仲間をつくる→応援者になっていってもらおう」という、当法人運営の根幹とも言える活動になりうるであろう。

#### 5. 公共施設の管理・運営

地域の信頼を大きな推進力に継続できた。法人の経営にとって、有益な部分、それによる課題も

見えた。もうひとつ、受託を目指すかどうか、今後、役員会を中心に議論する予定。

## 6. レジデンスアーティスト構想

市内の劇団と契約・協働活動を継続中。随時の相談、見直しをかけつつ、双方にとって有益かつ成長のきっかけとなる関係性と試みを目指す。

## 2. 事業の実施に関わる事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 【 】内の番号は、特定非営利活動に係る事業内容（添付資料最終頁参照）

### I. 施設運営事業 【①⑥】 事業費 38,174 千円

#### A) 生活支援型文化施設コンカリーニョ

劇場オープンから7年目、劇場費ゼロプラン、札幌演劇シーズンの実施などで、道内外の実績あるカンパニーの利用が目立ち、利用率向上と良質な作品の提供という二つの側面で、法人にとっても札幌演劇界にとっても大きな役割を果たした。ジャンル別の稼働割合ではダンス関連での利用に若干の伸びがあるものの、演劇以外のジャンルでの稼働は少ないのが現状で、依然、若手劇団の利用アップとともに、他ジャンルへの働きかけには課題も残っている。

		昨年度比
利用率	54.0%	7.0%増
プログラム	55 本	7 本増
総利用者数	18,200 人	2.4%減
事業費	14,040 千円	18.7%増

上記「若手劇団の利用アップ」課題の解決策のひとつとして、技術ワークショップを年度末に試行的に実施するとともに、「スキマ特割り」の新規設定で平日の利用率アップの試みを始めた。

#### B) ターミナルプラザことにパトス 【⑥⑭】

昨年度に比べ、今年度の稼働は全体的には若干増加した。ホールの売上げは目標に届かなかったものの、短いスパンで複数の利用予約を入れられるお客様が増えた年であった。また、カフェコンサートの継続によりギャラリーでのイベント利用が大幅に増え、今後は規模の小さなイベント利用にも期待が持てる。3~4月にはカリット主催の講座会もギャラリーにて開催され、気軽に集まりやすい場という役割を果たせた。

		昨年度比
利用率	56.0%	8.0%増
プログラム数	108 本	20 本減
総利用者数	20,794 名	0.1%減
事業費	6,082 千円	0.2%減

##### 1. 自主企画

[年間ブッキングライブ6回・カフェコンサート7回開催、729名参加、収益302千円]

カフェコンサート、ブッキングライブ共に、参加内容や年齢層の多様化が見られ、スタッフや企画希望者を多く集めることができた。一方、集まってくれた人たちにうまく対応しきれないという反省も残った。参加数の減少から、ライブは3ヶ月に1度の開催に変更。ビジュアルアーツとのインターンシップ協働は、学生さんの世代交代をしてなお順調。

##### 2. ロビーのたまり場、サロン化に向けて、6月より試験的に「オープンステージ」を不定期に開催開始。

カフェの日常化+たまり場にしやすいように楽器を設置。飛び入りのお客様もあり、手応えはある。

##### 3. 若手劇団支援プロジェクト[劇団 fireworks、劇団パーソンズの2団体へ稽古場支援]

劇団パーソンズと共催で「P★CINEMA (映画企画)」を12月に開催。

#### C) あけぼのアート&コミュニティセンター 【⑦⑭】

利用率(長期)	91.7%	昨年度比%増
---------	-------	--------

第1期目で培った地域との信頼関係が大きな後押しとなり、平成25～28年度（4年間）の第2期管理運営を引き続き受託できた。

(一般貸室)	40.1%	17.1%減
総利用者数	38,482人	10.7%減
事業費	18,053千円	6.4%増

また、長期入居スペースはじめ体育館その他の一般貸室も安定的に高い利用率を保つことができた。しかしながら、第2期開始にあたって、管理面において、札幌市よりいくつかの指導を受け、その整理を行う年度末となった。

利用者に気持ちよく使ってもらうために施設内の整理整頓に努めた。

施設の自主活動として継続している図書ボランティアとあけぼのファームは順調な活動の発展を続け、図書室では、9月より週3回で貸出開始、ファームはその登録数も増え、交流の輪が広がっている。

主な出来事		
8月5日	曙地区連合町内会創立40周年記念 サマーフェスティバル in 曙 2012(実行委員会主催)	650名参加
10月26日	アーティスト・トーク『タケヤアケミさん、オーストリアより【ダンス】』 [助成：オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム]	14名参加
11月下旬～ 12月初旬	全国巡回プロジェクト JCDN「踊りに行くぜ！」ダンス in レジデンス [平成24年度文化庁新進芸術家育成事業]	10名参加(うち 東京より2名)
11～3月	あけぼのアフタースクール・トライアル事業 全5回+セミナー1回 ※報告書等別添 [助成：さぼーとほっと基金「松前孝子こども基金」 協力：NPO 法人人まち育て I&I、パフォーマンスプロダクション COLORE ほか]	81名参加
3月24日	地域連携コミュニティ再生講座「いっしょに奏でるコンサート」 [主催：(公財)北海道地域活動振興協会、協力：NPO 法人札幌室内歌劇場]	30名参加 ※報告書等別添
6月30日	キッズアートえんにち(共催) [主催：cocho × cocho、じゃんぐるポッケ]	55名参加
通年	あけぼのファーム活動 4団体、7個人登録(協力：NPO 法人人まち育て I&I) 7～11月上旬 畑作業およびミーティング ・8月18日 夏野菜を語る会&食事会 ・10月13日 収穫祭と振り返りの会 ・10月27日 ナチュラルチーズ作り体験と食事会 ・12月1日 そば打ち体験とそば試食会 ・1月13日 みそ作り体験と発酵食品勉強会 ・3月16日 ソーセージづくり&次年度作戦会議	20名参加 15名参加 22名参加 10名参加 18名参加 14名参加

- 入居者会議 偶数月第1火曜日定例(6回)
- 地域連絡会 2回(9月27日、4月24日)
- 曙通信発行、曙まちづくりセンターと共同で編集、曙連合町内会で回覧 3回(11月、2月、5月)

Ⅱ. 企画事業【②】

事業費 16,183 千円

※西区文化フェスタを除くと 14,816 千円

7月14日、15日	コンカリ夏祭り【⑦】 13組出演、14組出店	400名来場
7月28日～8月4日 8月11日～18日	札幌演劇シーズン2012夏 プロデュース公演「歯並びのきれいな女の子」【①】 作・演出：イトウワカナ(intro)、プロデューサー：小室明子	16ステージ 996名来場
9月7日～10日	y h s 「つづく、」(レジデント提携)【①⑥】	6ステージ 661名来場
10月19日～20日	コンドルズ独立機動部隊 暁～AKATZKI～(道外応援)【①⑥】	3ステージ 292名来場
11月29日 ～12月2日	intro「ことほぐ」(レジデント提携)【①⑥】	5ステージ 330名来場
12月9日	土曜はコトニ 第3回「夢まちアイデアコンテスト」【⑦】	77名来場
1月5日	新年餅つき大会【⑤⑦】 [助成]札幌市西区まちづくり団体活動助成	91名来場
1月13日	ハシモトコウ新春アワー	1ステージ 280名来場
1月20日	JCDN「踊りに行くぜ!! II」vol.3札幌公演【①⑥】 [平成24年度文化庁新進芸術家育成事業]	2ステージ 186名来場
1月26日～2月2日 2月5日～11日	札幌演劇シーズン2013冬 イナダ組「ライナス」【①】	16ステージ 1,700名来場
2月16日～22日	札幌演劇シーズン2013冬 y h s 「ヘリクツイレブン」【①】	7ステージ 707名来場
2月1日～28日	西区文化フェスタ@パトス【②⑥⑦】 (西区・企画委員会主催、コンカリーニョ企画運営)	16プログラム 2,513名来場
3月7日～10日	プロデュース公演「消エユキ。」【①⑥】 作：南参(yhs)、演出：ごまのはえ(京都/ニッパターシアター) プロデューサー：小室明子	5ステージ 250名来場
3月22日～24日	「イシノマキにいた時間」(共催)【②⑦】	5ステージ 610名来場
4月5日～7日	第7回生活大骨董市【⑦】 25店舗出店	900名来場
4月12日～14日	劇団 coyote 「羅生門」(バーゲン提携)【⑥】	4ステージ 361名来場
4月26日～28日	プラズマニア「深海シティアンダーグラウンド」(バーゲン提携)【⑥】	6ステージ 902名来場
5月5日、6日	INDEPENDENT：SPR【①⑥】 プロデューサー：小室明子	4ステージ 213名来場
5月12日	コトニ夢映画プロジェクト「茜色クラリネット」 出演者公開オーディション【①⑤⑦】	50名来場
5月25日、26日	CONTE Dance&Bodyworks Center「CONTEMPORALY DANCE 2DAYS」 @パトス【①⑥】	4ステージ 264名来場
6月8日、9日	住民参加温故知新音楽劇「桑の実の色づく頃には」【⑦】 作：すがの公、演出：松本直人、音楽：橋本幸	3ステージ 396名来場

	制作：カリット、プロデューサー：斎藤ちず [協賛]地域商店飲食店 27 件	
6 月 22 日、23 日	ハイバイ（東京）10 周年記念全国ツアー「て」（道外応援） 【①⑥】	2 ステージ 344 名来場
6 月 28 日～30 日	オイスターズ（名古屋）「日本語私辞典」（道外応援）【①⑥】	3 ステージ 156 名来場

主催事業 8 本、参画実行委員会主催 5 本、提携共催 9 本、委託事業 1 本、総来場者数 12,679 名

### Ⅲ. 出前派遣事業

事業費 8,576 千円

#### ○技術制作派遣【①②④⑩】

琴似飲食業組合ビール祭り、はこだて民族芸術祭、北海道文化財団舞台芸術情報フェア、北海道舞台塾コーディネーターほか

#### ○講師派遣【③④⑤⑨⑩】

コミュニケーション教育事業（篠路中、清田緑小、稲積小）

北海道コミュニケーション教育ネット平成 24 年度報告会と講師養成 WS（4 月 20 日@あけぼの）

朝日町町民参加劇「芝居で遊びましょ♪」10 周年記念公演「グッバイ父さん」演出

介護サービス輝 デイサービスプログラム

#### ○コーディネート事業【②⑦⑨⑩】

チカチカ☆パフォーマンススポット、東雁木ショッピングセンターイベント、チカホ雪巡り回廊沢則行公演&WS（斜里町、岩見沢市）、むらなが吟コンサート（JR フレッシュネスリテール主催）

### Ⅳ. 共通事業【①⑬】

○劇場通信発行と配布（毎月 8,000 部\*6 回）

○メールニュース、メルマガ発行（月 2 回 600 名\*24 回）

○内部ミーティング

役員会：定例奇数月第 2 月曜日 19:00～ 6 回+臨時役員会 1 回

カリットミーティング：定例毎月第 4 水曜日 19:00～ 11 回

企画会議：偶数月開催 6 回

全体ミーティング 1 回

(2)その他の事業 該当なし